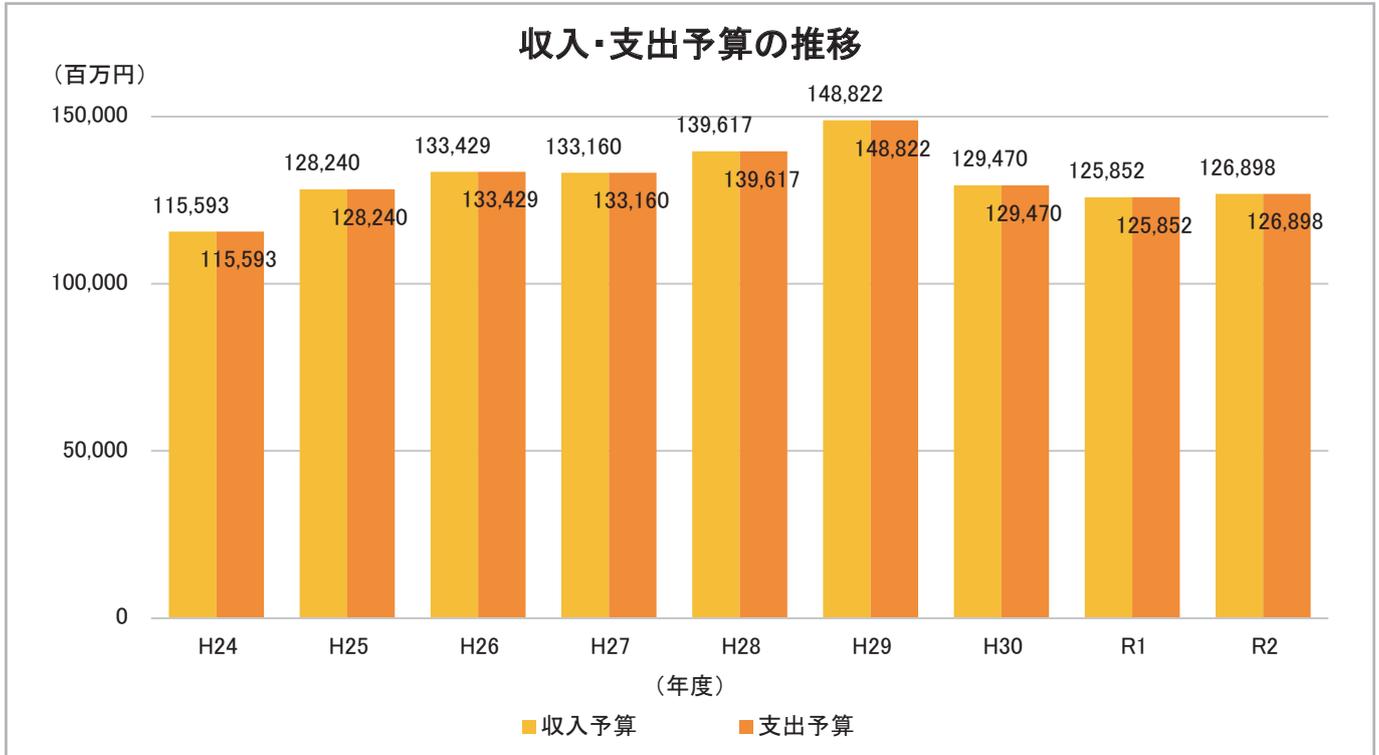


13. 収入・支出

13-1. 収入・支出予算

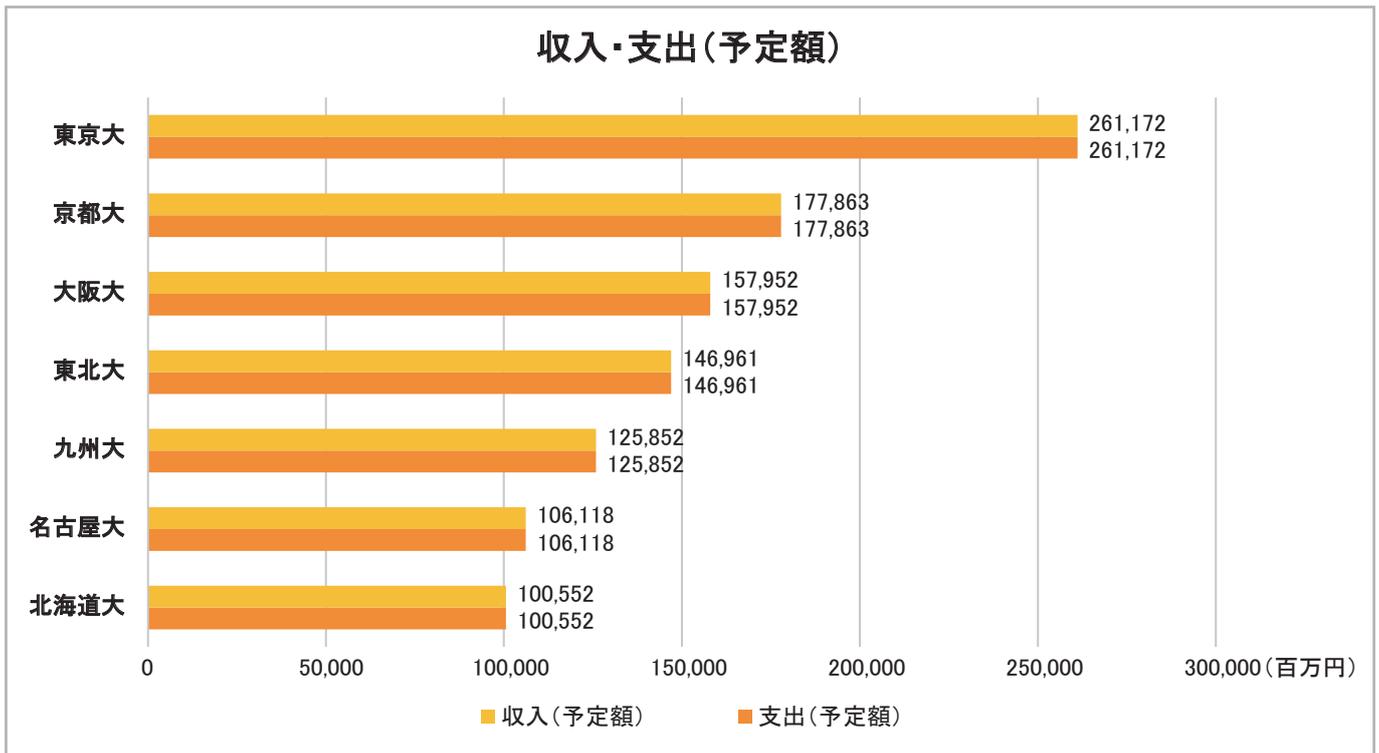
本学では、収入及び支出予算額は、キャンパス移転が完了した平成 30 年度から減少傾向にある。

◆九州大学◆



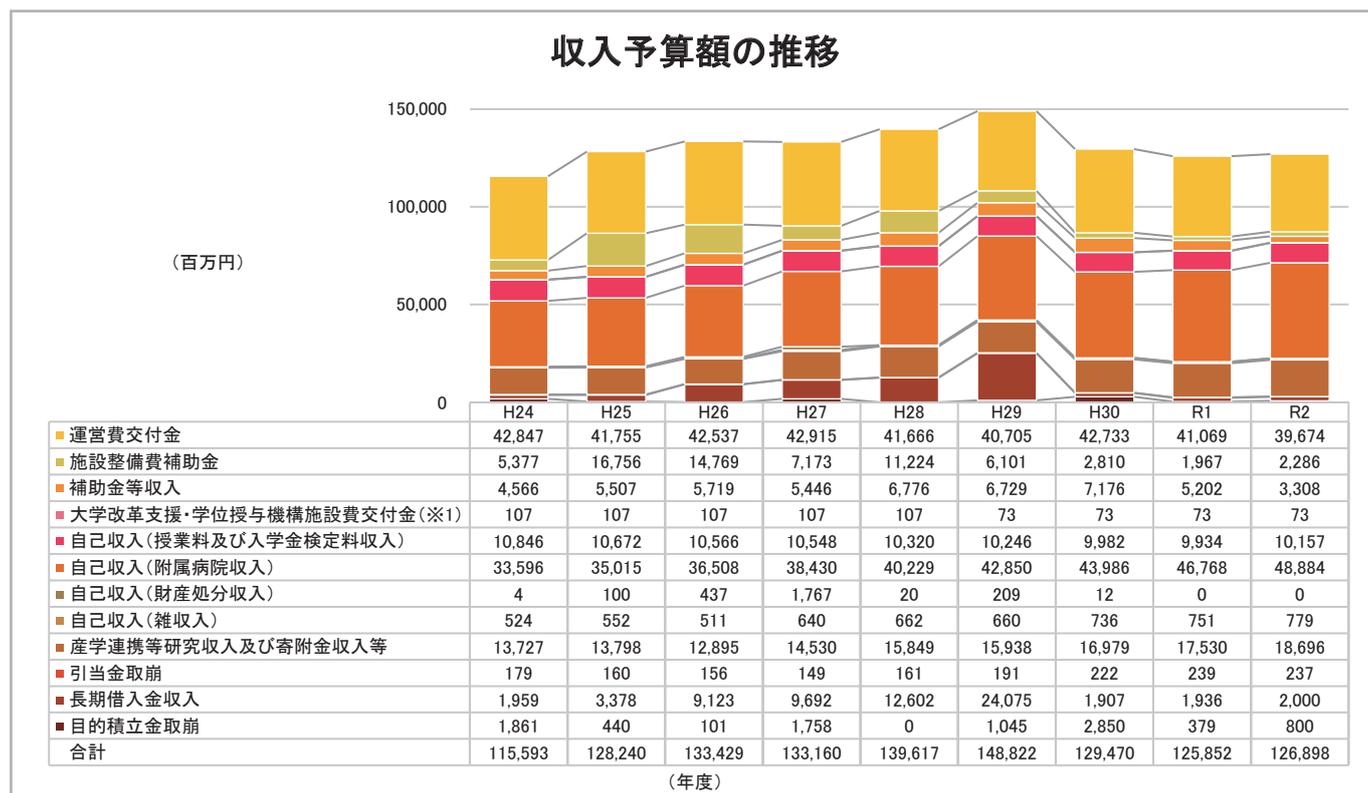
出典: 九州大学概要

◆他大学（令和元年度）◆



出典: 各大学HP及び大学概要

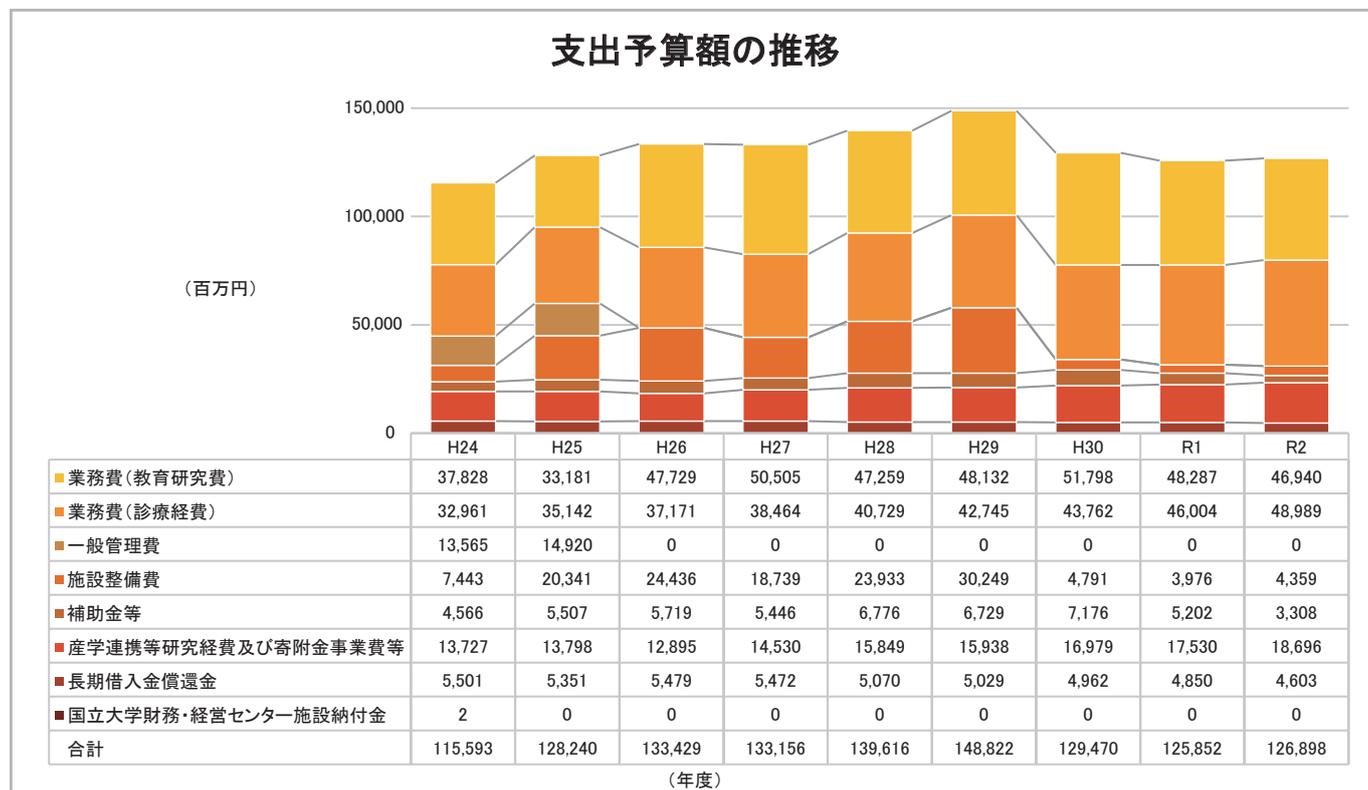
13-2. 収入予算額の推移



・百万円未満は切り捨てのため、合計額は不一致となる場合あり。
 (※1)平成28年度より「国立大学財務・経営センター」は「大学改革支援・学位授与機構」へ名称変更

出典:九州大学概要

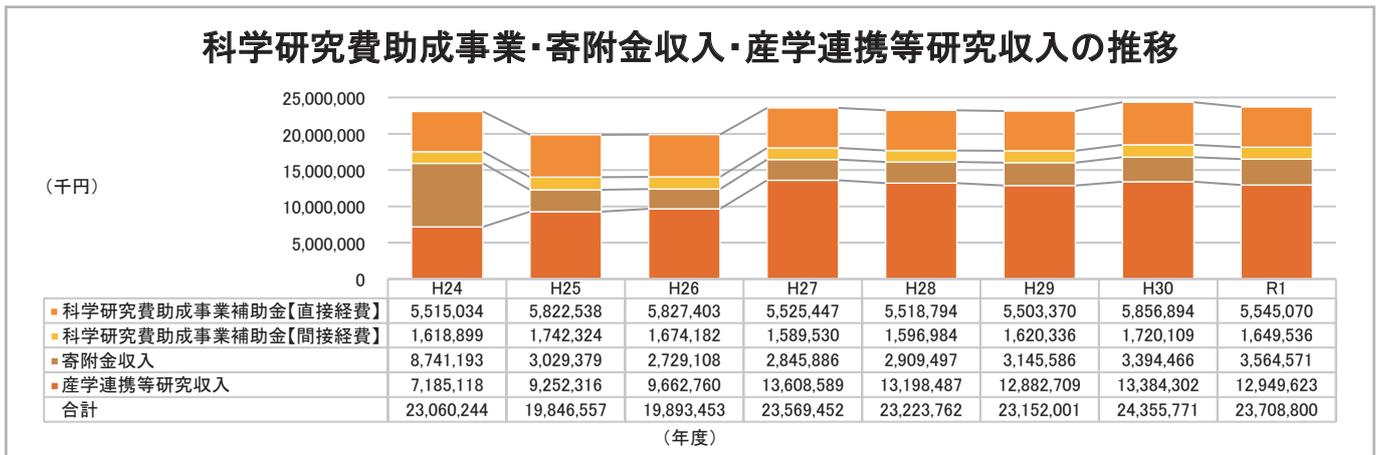
13-3. 支出予算額の推移



・百万円未満は切り捨てのため、合計額は不一致

出典:九州大学概要

13-4. 科学研究費助成事業・寄附金収入・産学連携等研究収入の推移



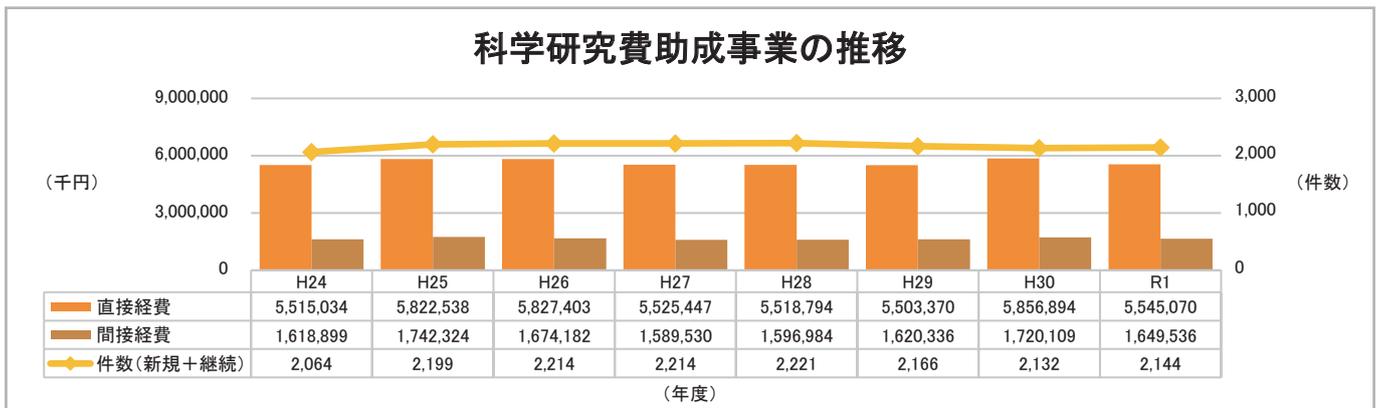
- ・科学研究費助成事業補助金は、本学から配分機関に対して行なった実績報告基準。研究成果公開促進費を除く。
- ・寄附金収入は、各年度寄附講座分を含む。

出典：九州大学概要

13-5. 科学研究費助成事業

13-5-1. 科学研究費助成事業の推移

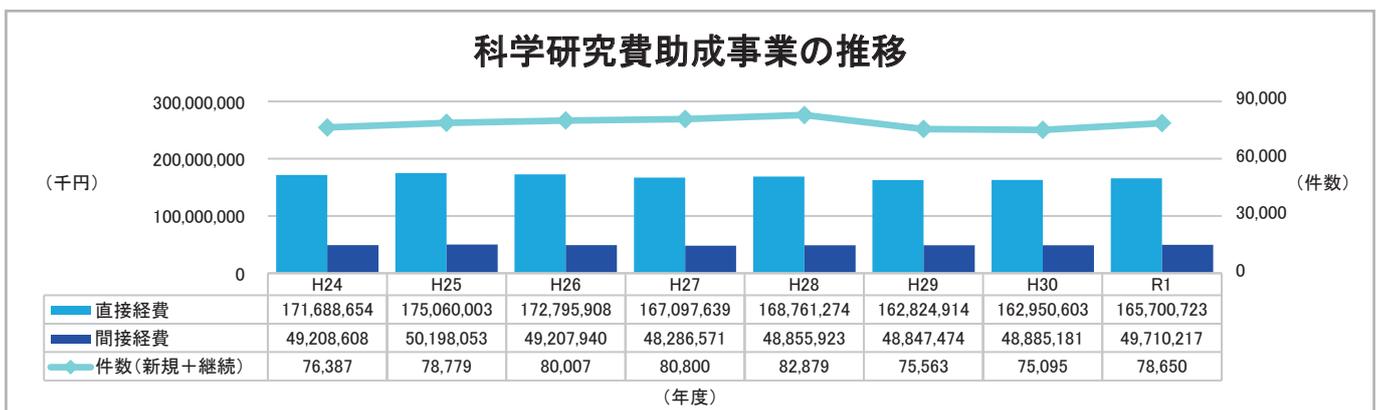
◆九州大学◆



- ・本学から配分機関に対して行なった実績報告基準。
- ・研究成果公開促進費は除く。

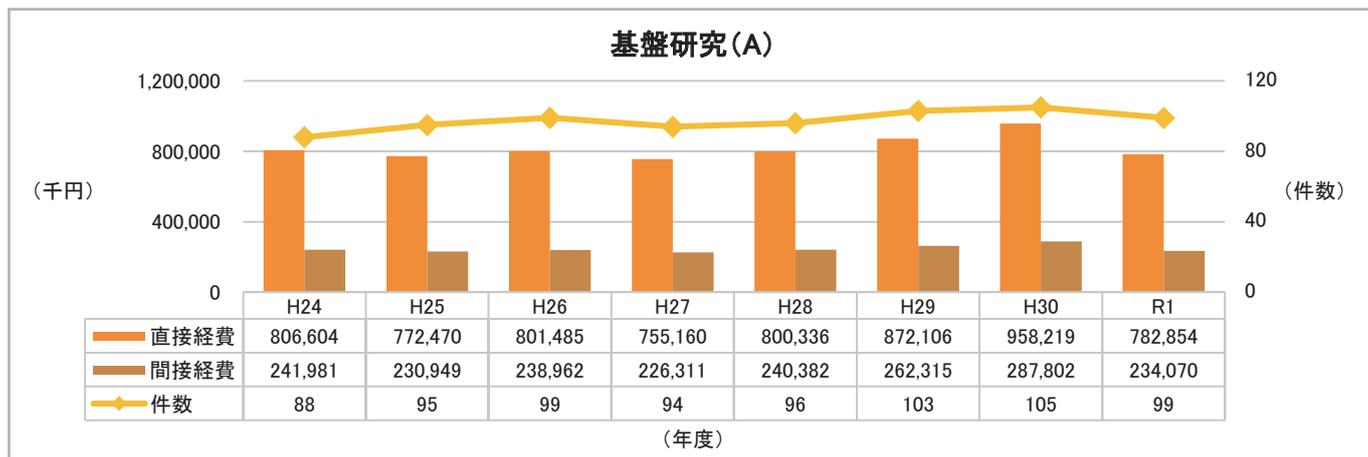
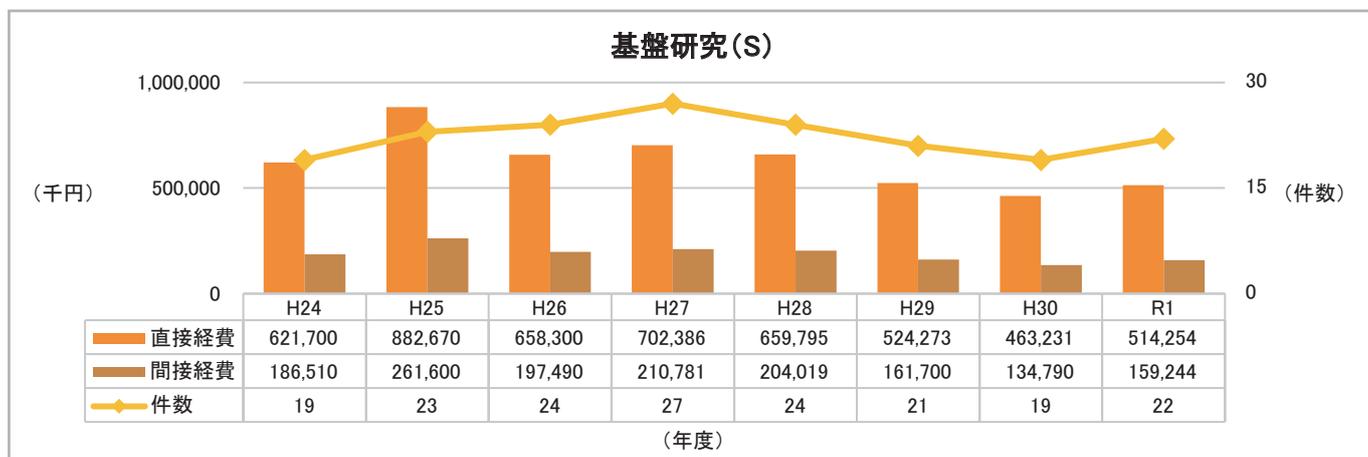
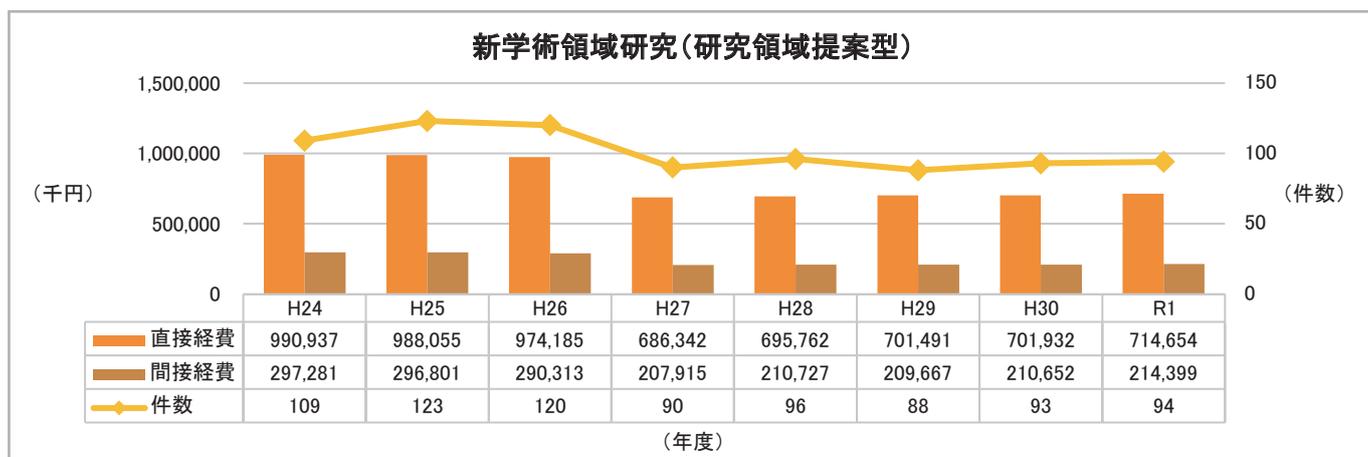
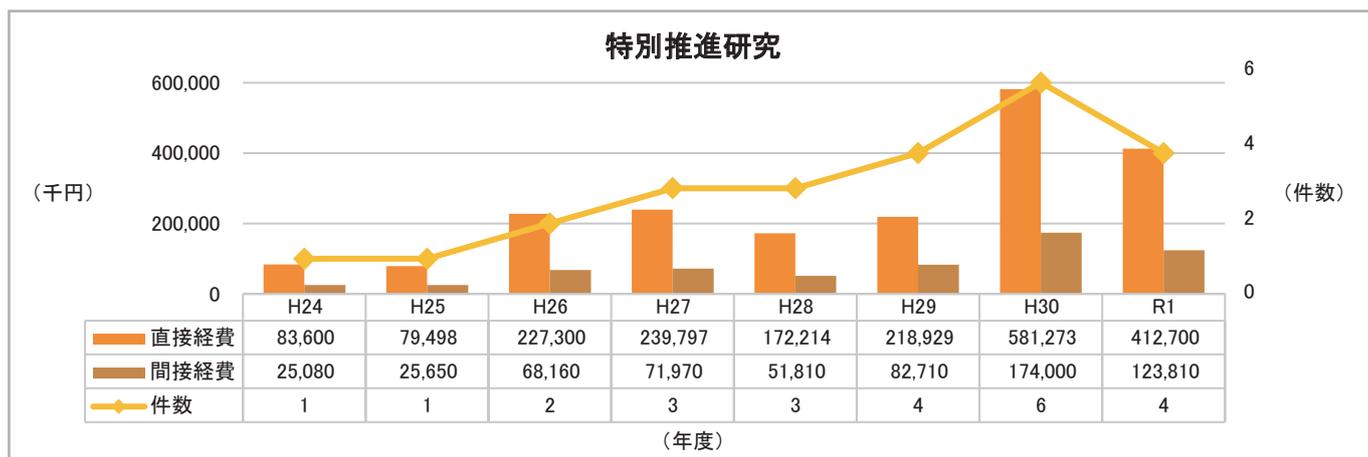
出典：九州大学概要

◆全国◆



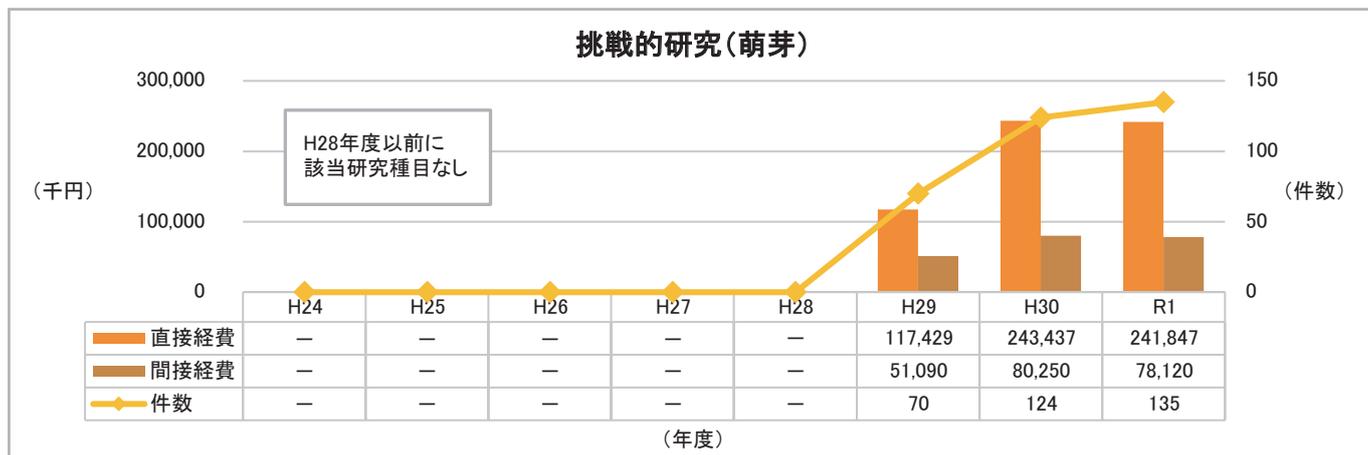
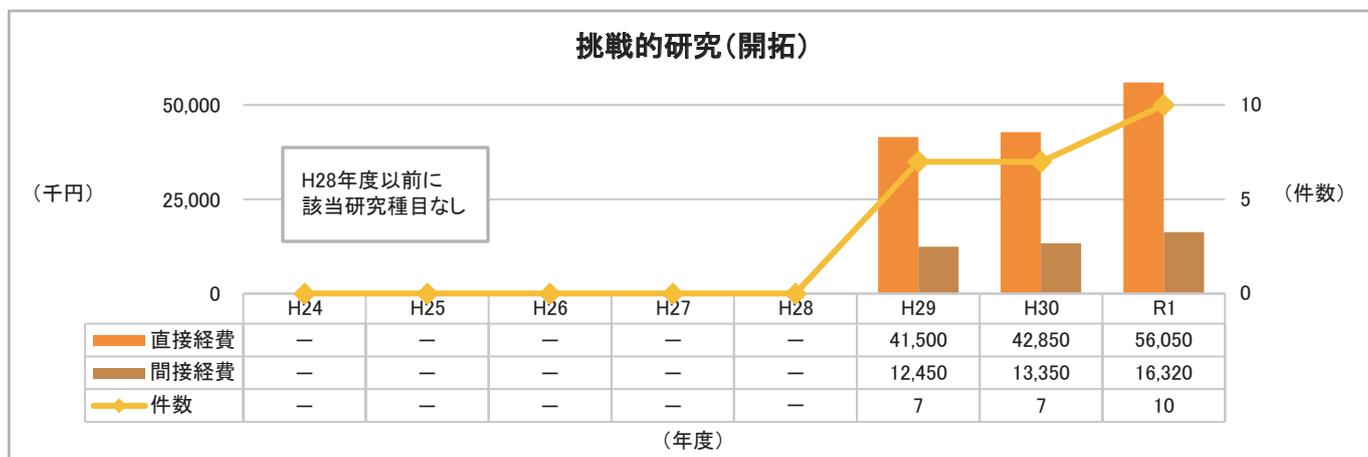
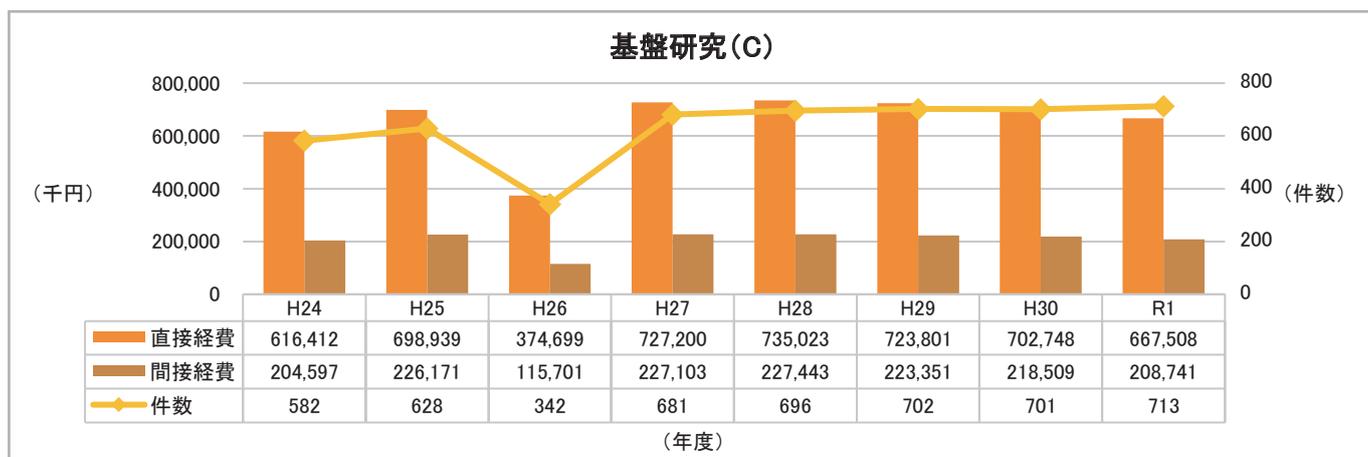
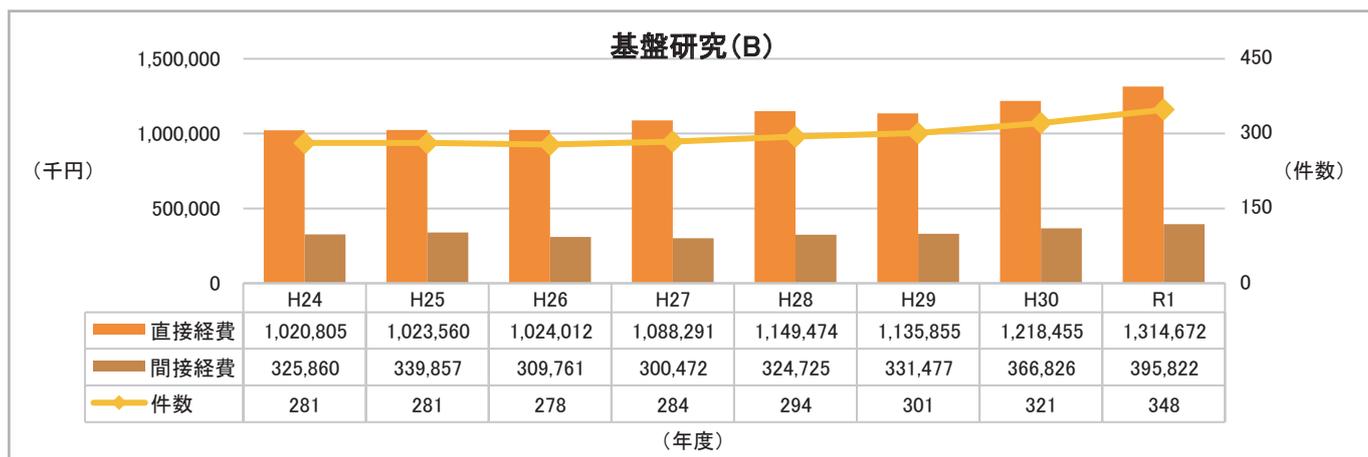
出典：日本学術振興会 科研費データ「科研費の配分状況」

13-5-2. 科学研究費助成事業の推移（研究種目別）



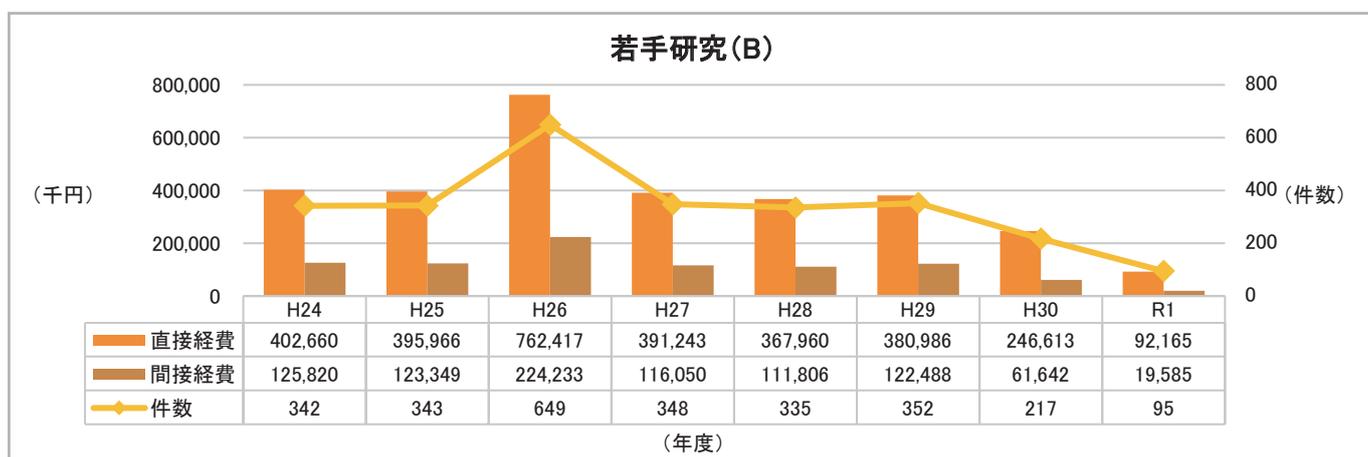
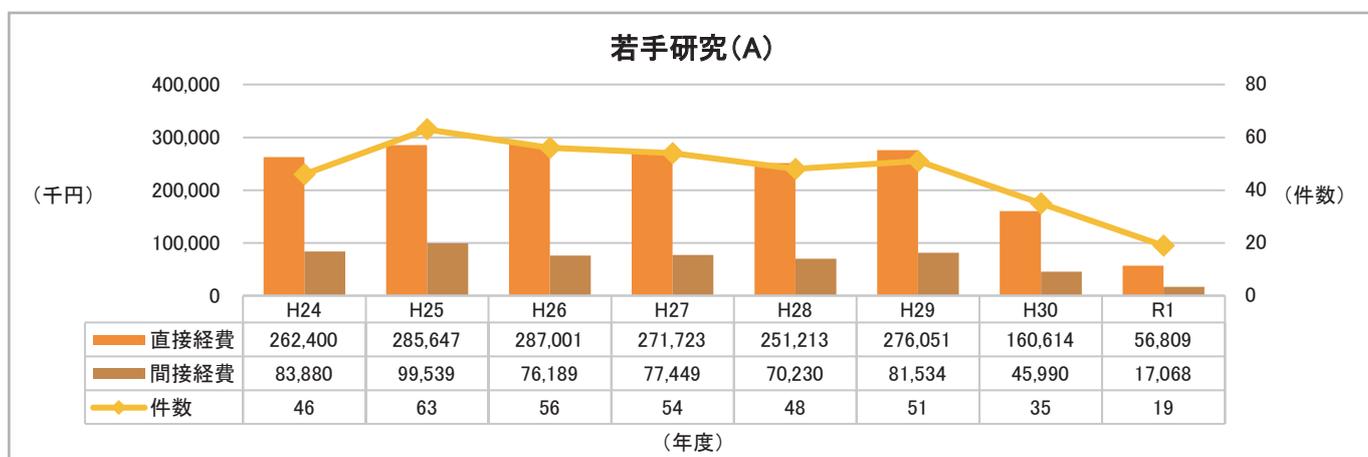
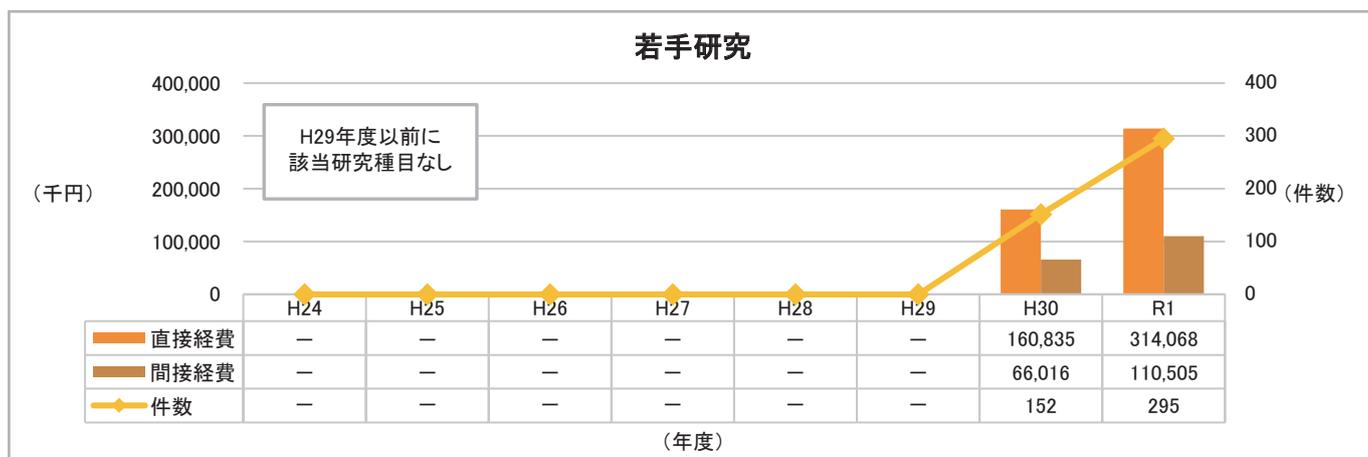
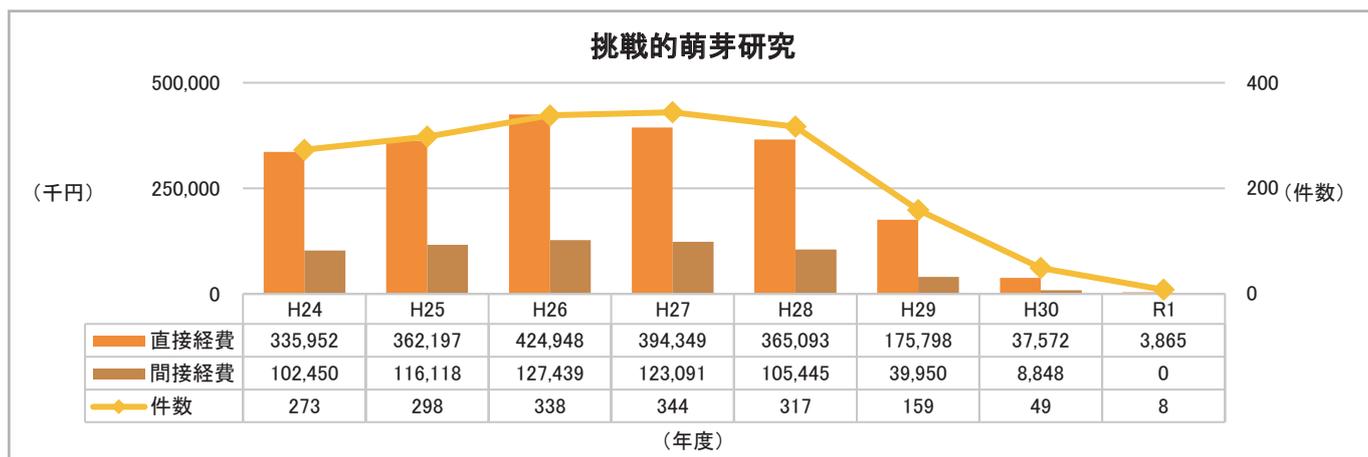
出典：九州大学概要

13-5-2. 科学研究費助成事業の推移（研究種目別）（つづき）



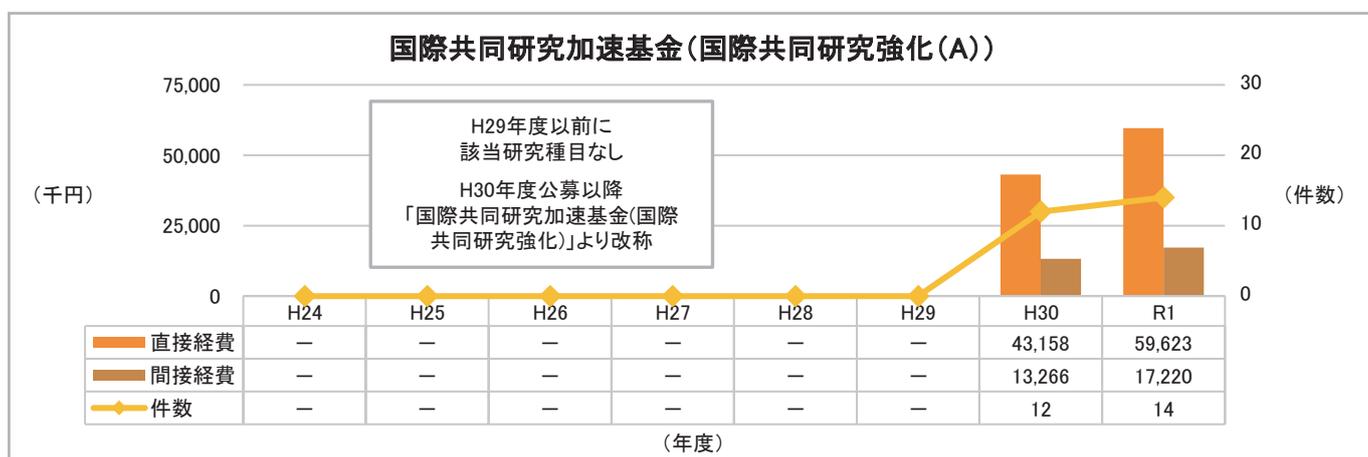
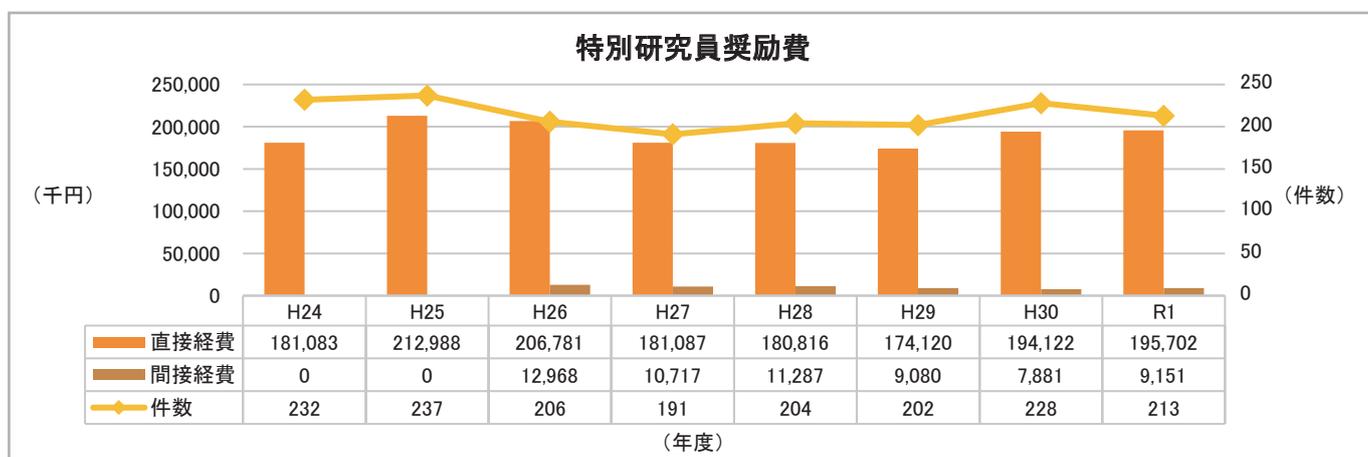
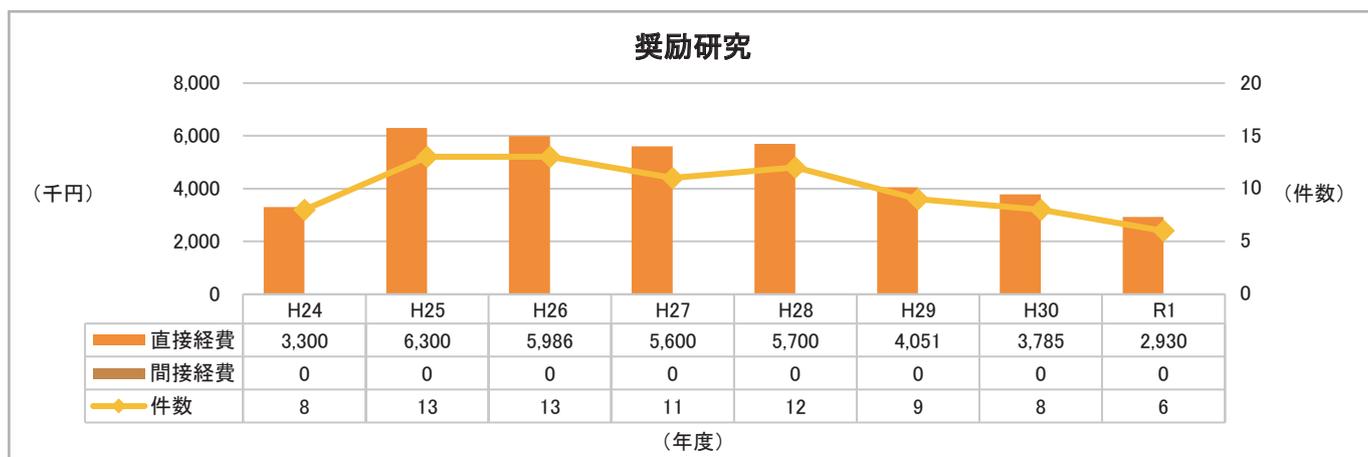
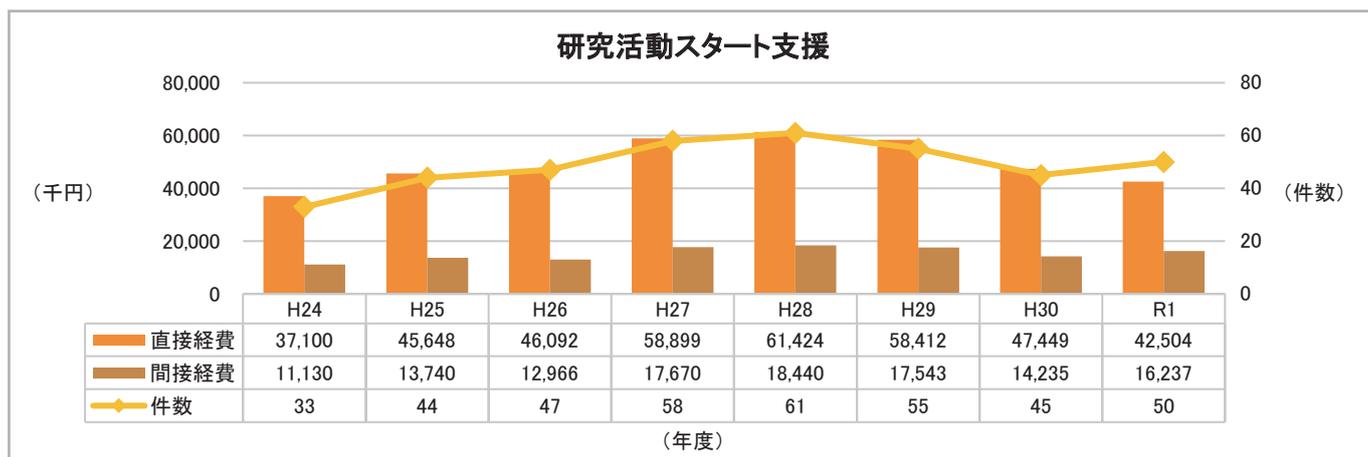
出典：九州大学概要

13-5-2. 科学研究費助成事業の推移（研究種目別）（つづき）



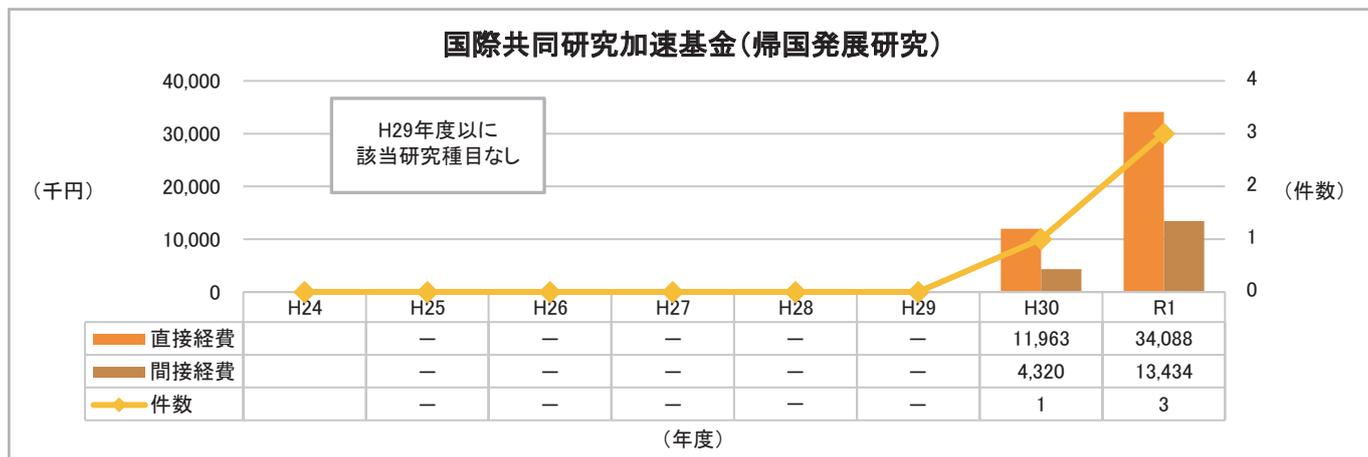
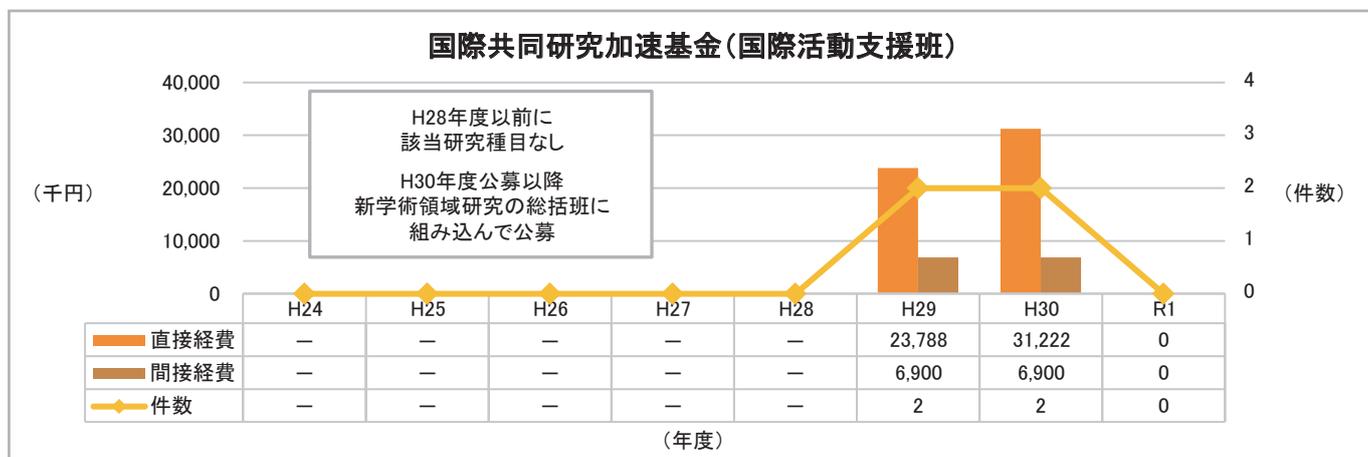
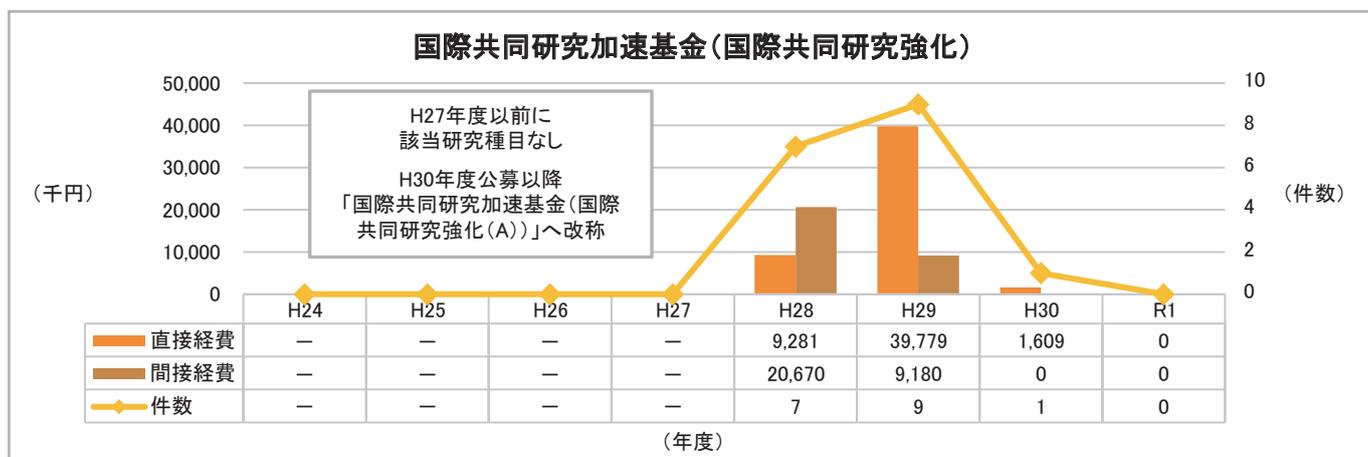
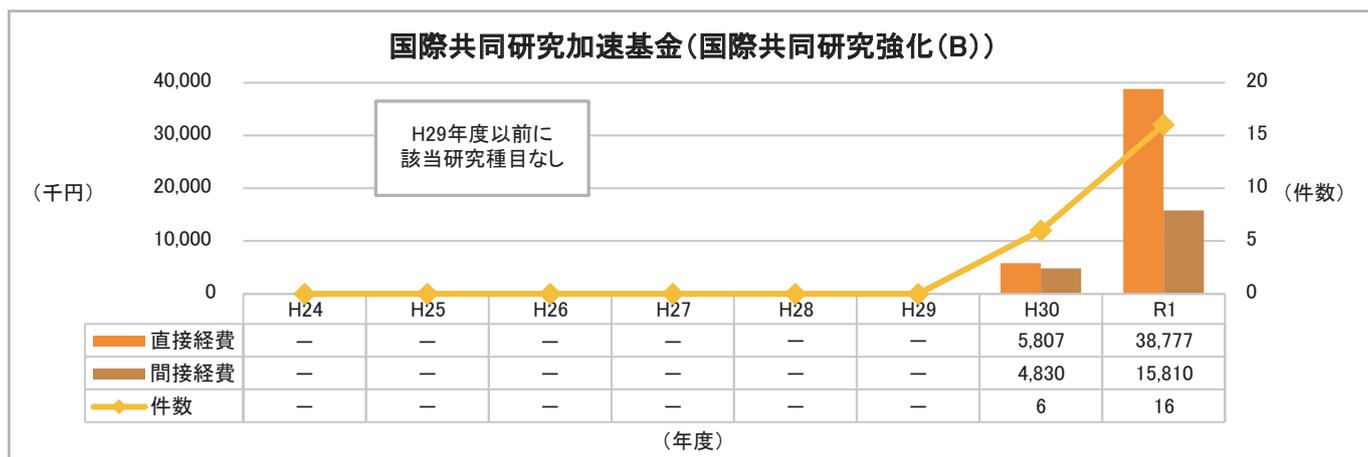
出典：九州大学概要

13-5-2. 科学研究費助成事業の推移（研究種目別）（つづき）



出典：九州大学概要

13-5-2. 科学研究費助成事業の推移（研究種目別）（つづき）



出典：九州大学概要

13-5-3. 科学研究費助成事業の比較（各大学）

令和元年度科学研究費採択について、採択機関 1,353 機関中、採択件数の多い 10 機関で各項目の順位付けを行った。

◆新規＋継続◆

【採択件数】

順位	機関名	件数
1	東京大	3,995
2	京都大	2,898
3	大阪大	2,591
4	東北大	2,480
5	九州大	1,865
6	名古屋大	1,796
7	北海道大	1,694
8	筑波大	1,273
9	神戸大	1,144
10	広島大	1,135

【女性比率】

順位	機関名	比率 (%)
1	広島大	19.7%
2	筑波大	19.4%
3	神戸大	17.8%
4	名古屋大	16.9%
5	東京大	15.4%
6	大阪大	14.9%
7	九州大	14.7%
8	東北大	13.9%
9	北海道大	13.8%
10	京都大	13.0%

【若手比率】

順位	機関名	比率 (%)
1	東京大	38.6%
2	東北大	34.0%
3	大阪大	33.0%
4	九州大	31.5%
5	京都大	29.6%
6	名古屋大	29.5%
7	筑波大	28.8%
8	北海道大	28.7%
9	広島大	25.6%
10	神戸大	25.5%

【配分額】

順位	機関名	直接経費 (千円)	間接経費 (千円)	合計 (千円)
1	東京大	16,931,624	5,079,487	22,011,111
2	京都大	9,904,350	2,971,305	12,875,655
3	大阪大	8,373,674	2,512,102	10,885,776
4	東北大	7,439,150	2,231,745	9,670,895
5	名古屋大	6,318,980	1,895,694	8,214,674
6	九州大	5,261,657	1,578,497	6,840,155
7	北海道大	4,866,700	1,460,010	6,326,710
8	筑波大	3,232,500	969,750	4,202,250
9	神戸大	2,463,800	739,140	3,202,940
10	広島大	2,035,070	610,521	2,645,591

◆新規◆

【採択件数】

順位	機関名	件数
1	東京大	1,466
2	京都大	1,046
3	大阪大	987
4	東北大	959
5	名古屋大	671
6	九州大	669
7	北海道大	651
8	筑波大	481
9	広島大	408
10	神戸大	384

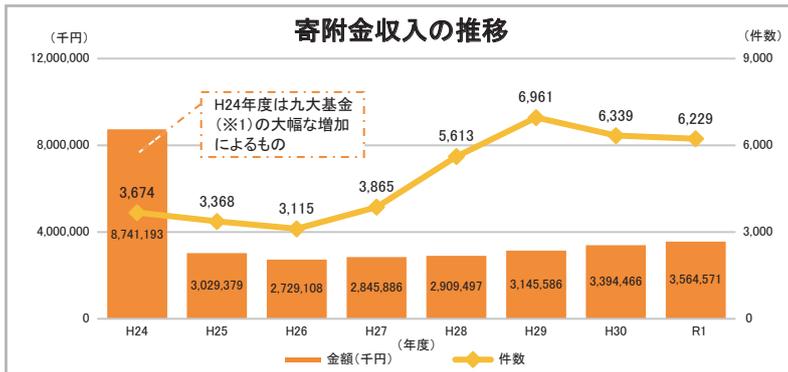
【採択率】

順位	機関名	採択率 (%)
1	京都大	40.1%
2	東京大	40.0%
3	大阪大	36.4%
4	北海道大	35.7%
5	東北大	35.6%
6	名古屋大	34.7%
7	筑波大	32.9%
8	神戸大	32.3%
9	広島大	29.9%
10	九州大	29.2%

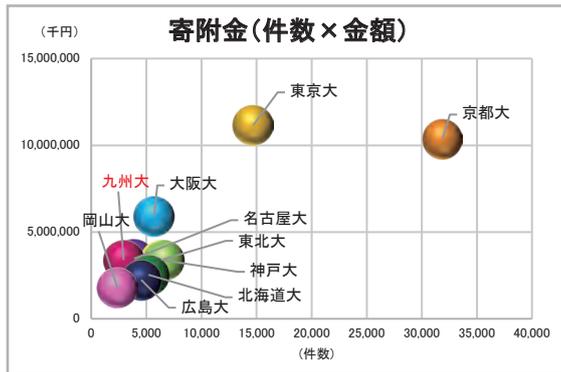
出典：日本学術振興会WEBサイト 研究機関別採択件数・配分額一覧「令和元年度科学研究費助成事業の配分について」

13-6. 寄附金収入の推移

◆九州大学◆



◆他大学(平成30年度)◆



・各年度寄附講座分を含む。

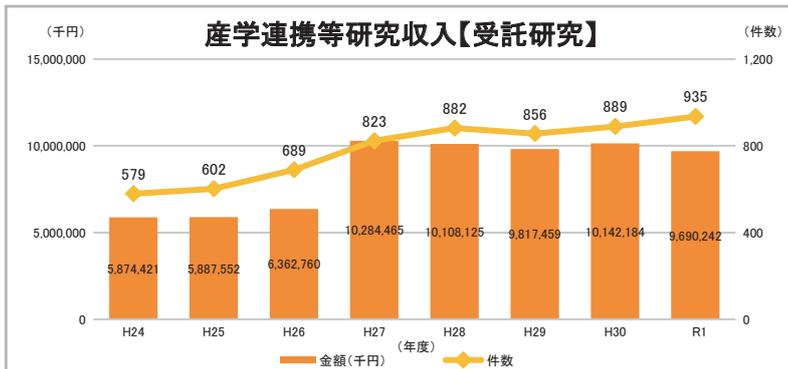
(※1)九大基金

百周年記念事業募金でご寄附いただいたご厚志を柱として創設したもの。本基金は、九州大学が、世界そして人類が希求する知を先導すべく、グローバル化する世界の学術リーダーとして、「知の新世紀を拓く」拠点の構築を目指し、世界中の人々から支持される質の高い高等教育を一層推進し、またより善き知の探求と創造・展開の拠点として、人類と社会に真に貢献する研究活動を促進していくため、本学の教育研究、診療等に対する支援とその環境の更なる整備・充実を図ることを目的としている。九大基金HP：<http://kikin.kyushu-u.ac.jp/index.php>

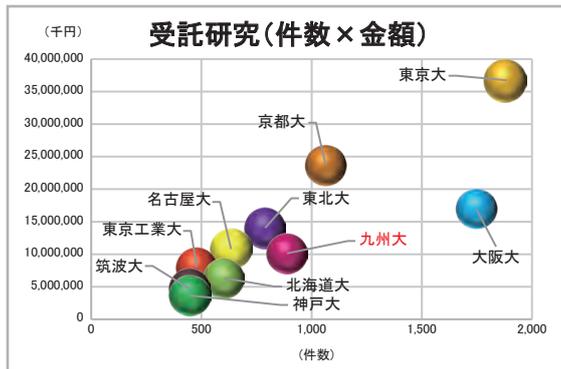
13-7. 産学連携研究収入の推移

13-7-1. 産学連携研究収入の推移(受託研究)

◆九州大学◆

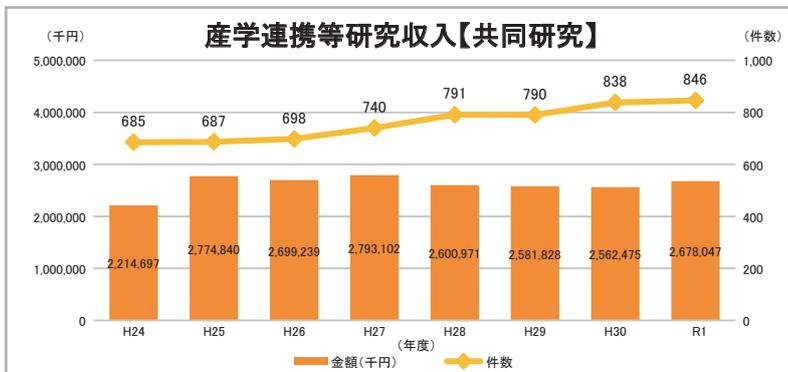


◆他大学(平成30年度)◆

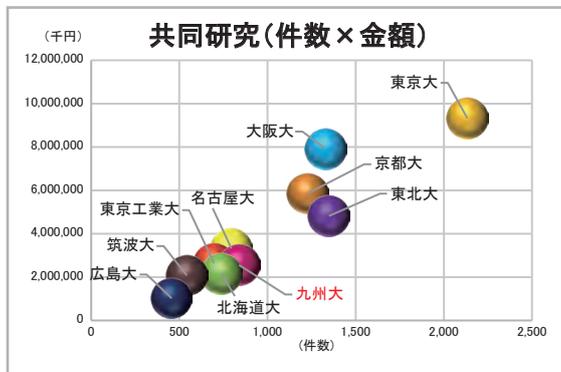


13-7-2. 産学連携研究収入の推移(共同研究)

◆九州大学◆



◆他大学(平成30年度)◆



・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」においてAグループ<13大学>(※1)及びRU11(学術研究懇談会)(※2)を構成する国立大学を「14大」と定義し、うち上位10大学間で比較を行った。

※14大…北海道大、東北大、筑波大、千葉大、東京大、東京工業大、新潟大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、岡山大、広島大、九州大(大学番号順)

(※1)Aグループ: 学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

(※2)RU11: 研究及びこれを通じた高度な人材の育成に重点を置き、世界で激しい学術の競争を続けてきている大学(Research University)による国立私立の設置形態を超えたコンソーシアム

出典: 本学 九州大学概要
他大学 各大学 大学概要